

3. ソフト施策の取り組みについて

3.1 自転車利用促進の取り組み ～実施概要～

- 令和3年4月より、自動車から自転車へ通勤手段の転向を促すことを目的に、様々な方の自転車通勤等の様子を徳島地区渋滞対策協議会 Twitterにて紹介する取り組み「とくとく自転車inとくしま」を開始。投稿する写真・内容は一般の方から公募中(1年間試行予定)。
- 毎月、ベストショットに選定した写真をいただいたコメント付きで紹介。ツイート文においても、自転車利用のメリットをアピール。

「とくとく自転車inとくしま」の概要

写真を撮影



○【一般の方】写真を撮影

- ・写真の内容例
自転車通勤中の風景
愛用自転車・おすすめの走行コース
自転車通勤中に見つけた面白い・楽しいもの

○【一般の方】コメントの作成

- ・コメントの例
マイ自転車のおすすめポイント
自転車通勤を始めてから変わったこと
燃料代が〇円節約

写真・コメントを事務所HPより投稿

緊急事態宣言が発令され、外出自粛が求められていた令和2年4月16日～5月14日、徳島市内では特に近距離移動が減少し、自動車交通量は約2割減少しました。その結果、市内各地の旅行速度が大幅に向上し、渋滞緩和していたことが分かりました。そこで徳島地区渋滞対策協議会では、外出自粛期間以外でも自動車交通量の減少および渋滞緩和の実現を目指し、「とくとく自転車inとくしま」をスローガンに、自動車に代わる近距離移動手段として自転車の利用促進に取り組みます。令和3年度は、現在自転車通勤をされている方から、通勤中の発見やおすすめ走行コース等通勤にまつわる写真を募集し、その中で自転車通勤の魅力が最も伝わる一枚を「マンスリーベストショット」として、徳島地区渋滞対策協議会Twitterアカウントでご紹介します。皆様からの素敵なご応募をお待ちしています。

【自転車通勤者Twitter紹介企画】概要

- ・実施期間
令和3年4月～令和4年3月(1年間試行)
- ・実施方法
自転車通勤にまつわる写真とコメントを下記メールアドレスへご投稿ください。
- ・応募内容の送付先
徳島地区渋滞対策協議会 とくとく自転車係(徳島河川国道事務所 計画課)
Mail: skr-tktkjitensha@mlit.go.jp
Tel: 088-654-9612
- ・応募内容
1.自転車通勤の魅力が伝わる写真(複数枚可)
2.写真についてのコメント(自転車通勤を始めたきっかけ、自転車通勤のおすすめポイント等)
3.写真の撮影場所
4.年代
5.性別

○【一般の方】

写真・コメントを事務所HPに記載されているメールアドレスへ送付

Twitterに投稿

徳島の道路は朝夕渋滞しがち... 一方で自転車通勤は、時間に“とく”、お金に“とく”。徳島地区渋滞対策協議会は、「とくとく自転車inとくしま」をスローガンに、自転車利用を促進しています。来年度は、自転車通勤の魅力的な写真を毎月ご紹介！皆様からの写真も募集中です。
<http://www.skr.mlit.go.jp/tokushima/road/c/jutaikyo/tktkjitensha/tktkjitensha.html>

○徳島地区渋滞対策協議会Twitterにアップ

- ・応募いただいた写真を毎月ツイッターで紹介。ベストショットに選定したものはコメント付きで紹介。自転車通勤のメリットをアピール

3.1 自転車利用促進の取り組み ~Twitter投稿画像の紹介~

徳島地区渋滞対策協議会
10件のツイート



フォロー

徳島地区渋滞対策協議会
@toku_jutaiyko

徳島地区渋滞対策協議会の公式アカウントです。徳島県内における渋滞対策に関する情報等を発信します。

skr.mlit.go.jp/tokushima/road... 2021年2月からTwitterを利用しています

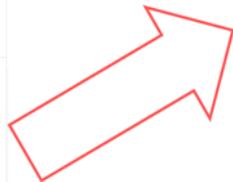
7 フォロー中 64 フォロワー

ツイート ツイートと返信 メディア いいね

徳島地区渋滞対策協議会 @toku_jutaiyko · 6時間
【とくとく自転車inとくしま 1月ベストショット】
徳島の道路は朝夕渋滞しがち...一方で自転車通勤は、時間に“とく”、健康に“とく”。
今回の投稿者は、自転車通勤によりお財布に優しく、心地良い風の中通勤しています。
皆様からの、写真お待ちしております。詳しくは、こちらへ
skr.mlit.go.jp/tokushima/road...



R3.4月~R4.1月分の
ベストショットを
投稿コメント付きで
紹介中。



1 1 1

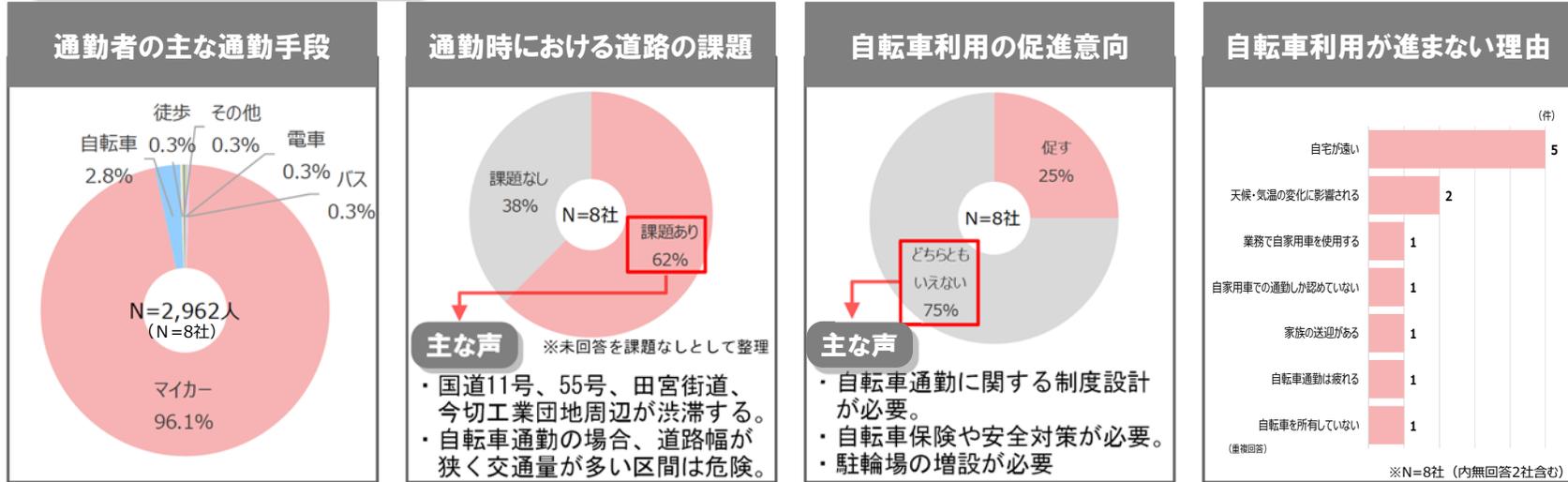
3.1 自転車利用促進の取り組み ～企業への働きかけ～

- 自転車通勤の導入意向や導入にあたっての課題についてヒアリング等調査を実施。
- ヒアリング等調査対象企業の大半がマイカー通勤であり、道路交通の課題(主に渋滞)を感じている企業が約6割存在。
- 自転車利用を促進する企業は約3割程度。「自宅が遠い社員が多い」等の課題を確認。
- 課題を解消するために「自転車走行空間の整備」や「パーク&サイクルライドの導入」等の施策検討が必要。

ヒアリング等調査の概要

- 調査実施期間
 - ・2021年12月～2022年1月
- 調査方法
 - ・訪問ヒアリング調査
 - ・メールによるアンケート調査
 - ※コロナ感染症拡大によりメールによる調査に切り替え
- 調査内容
 - ・主な通勤手段
 - ・駐輪場の整備状況
 - ・通勤時における道路の課題
 - ・自転車利用促進意向 など

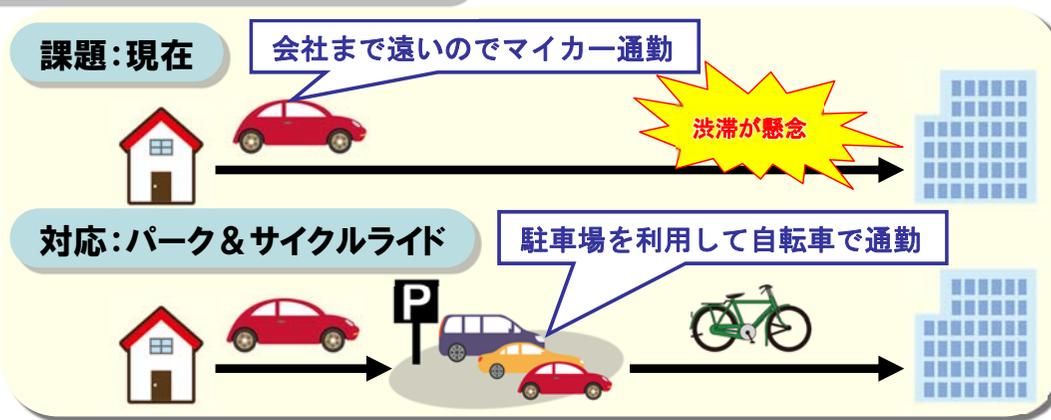
ヒアリング等調査結果



自治体の自転車活用推進計画

パーク&サイクルライドのイメージ

道路管理者として考えられる施策



- ・自転車活用推進計画等の促進
- ・自転車走行空間の整備検討
- ・パーク&サイクルライドの導入検討
- ・今後も継続的に広報を実施

次年度以降、自転車活用推進計画の促進やパーク&サイクルライドの導入検討等を行っていく。

出典：(徳島県) 徳島県自転車活用推進計画

出典：(徳島市) 徳島市自転車活用推進計画